



ふじみ自然塾だより

2013.6.10

第10-1号

発行；富士見市民大学
ふじみ自然塾
編集；同 企画運営スタッフ
発行日；不定期

1. ふじみ自然塾 開講

5月18日9:30から南畑公民館において、第36期市民大学ふじみ自然塾が開講された。

オープニングでは、オリエンテーションや自然栽培に

関する質疑応答など行い、また、この間に、受講の動機やこれから始まる講座に対する希望などアンケートを記入いただいた。

2. 農業実習始まる(合同講座)

開講当日の昼食後、渋谷農園(南畑)へ移動。13:10~16:00、特別研修コースとの合同講座で、農業実習を行った。

まず、実習農場で、キュウリ苗を植付けた。植付に先立ち、渋谷先生より植付に際して留意点(根を傷めない・深く植え過ぎない・強く押付けないなど)の説明を受け、研修生が種まき・育苗し・持寄った苗を受講生&研修生が1株づつ植付後、倒伏防止の支柱を立てて誘引した。

その後、営農用農場内を巡回・見学しながら説明を伺った。トマトの育て方(脇芽の活用、仕立て方)については、質問が飛び交い、熱気ムンムンだった。また、スナックエンドウの試食があり、取り立てをその場で初めて生で食べた方は、その食感に歓声を上げた。(普段は湯がいて食べるのが一般的)

オクラ(六角&八角)の種まき(ポットに5粒)では、



写真①；実習農場で

暑いハウス内で奮闘したご褒美に、種をいただいた。

最後に、恒例の一言コメントを述べて散会した。

研修生の皆様、ご協力有難うございました。

3. 第2回講座 さつま芋苗の植付、ほか

6月8日13:30~16:00、渋谷農園(南畑) 農業実習を行った。

まず、実習農場で、キュウリ手入れ方法の実習。5月18日に、自分達で植付けたキュウリの前に並び、渋谷先生の説明を聞き、花とつぼみを摘みとり、誘引を追加した。また、6月1日に研修生が植付けたトマトの生育状況を観察した。

その後、営農用農場へ移動し、渋谷農園で栽培しているキュウリ&トマトを見学しながら、手入れ方法の説明を伺った。

いよいよ、さつま芋苗の植付。先ず、先生が畝立てを行い、植付前に先生が植付の実演。その後、皆で約30m×3畝分の植付を行った。



写真②；キュウリの手入れ

写真③；芋苗植付の実演



最後の感想/コメントでは、「芋掘りは何度かやったが苗の植付は初めて」「秋の収穫が楽しみ」等々。